

継続

原議保存期間	5年（令和13年3月31日まで）
有効期間	一種（令和13年3月31日まで）

庁内各局部課長  
各附属機関の長 殿  
各地方機関の長  
各都道府県警察の長

警察庁甲官発第342号  
令和8年3月26日  
警察庁長官

#### 救慰金の授与について（通達）

救慰金については、以下のとおり、警察職員の家族が警察職員の職務執行に基因して他人から危害を加えられ、そのために死亡又は負傷した場合に次のとおり授与することとしたので了知されたい。

#### 記

##### 1 救慰金を授与する場合

救慰金は、警察職員の正当な職務執行に直接基因して、当該警察職員の配偶者、父母又は子が他人から危害を加えられ、そのために死亡し、又は重い身体障害が残った場合に当該警察職員に授与する。

##### 2 救慰金の額

救慰金の額は、最高限度額を100万円とし、被害の程度等を勘案して個別にその額を決定する。

#### 【継続措置状況】

初回発出日：令和2年7月21日

（有効期間：令和8年3月31日）